

学校だより



千葉市立みつわ台北小学校
千葉市若葉区みつわ台3-5-1

「自ら学ぶ意欲を持ち健康で思いやりのある児童の育成—生き生きと楽しく学び合える学校—」
○頭の元気なみつ北っ子 ○心の元気なみつ北っ子 ○体の元気なみつ北っ子

育成すべき3つの「資質・能力」と評価

校長 中山 宏志

猛暑から朝夕は涼しくなり、足早に秋が来たようです。台風の影響での引き渡し等のご協力、ありがとうございました。いよいよ実りの季節を迎えます。

校庭で元気に陸上練習に励む5、6年生の姿、水泳学習に出かける1～4年生の笑顔など、運動する姿に活気が出てきました。

10月5日の前期最終日には通知表「あゆみ」を配ります。「後期への目当てを持ってほしい。」そんな思いで担任は作成しています。

学習成果は◎、○、△の3種類、行動面は特に優れている項目に○、総合所見は半年間の中で目立った様子について記しています。

発達段階で要求レベルが変わるので昨年度同様とはならないかもしれません。お子さんの喜びや満足感、課題や悩みを聞いたり、後期の抱負を聞いて励まし声をかけたりしていただければ幸いです。

家庭での話題の種となればと思い、「評価」について補足いたします。

1998年改訂の学習指導要領の概念である「生きる力」を構成する「**知**・「**徳**」・「**体**」

→ 2020年改訂の学習指導要領で**3つの「育成すべき資質・能力」**に再構成
「通知表の評価」との関連は以下の通りです。

「育成すべき資質・能力」

- ★知識及び技能
- ★思考力、判断力、表現力
- ★学びに向かう力、人間性

- ⇒ ● **〔知識・技能〕**
- ⇒ ● **〔思考・判断・表現〕**
- ⇒ ※観点別評価になじまない部分（感性・思いやり等）

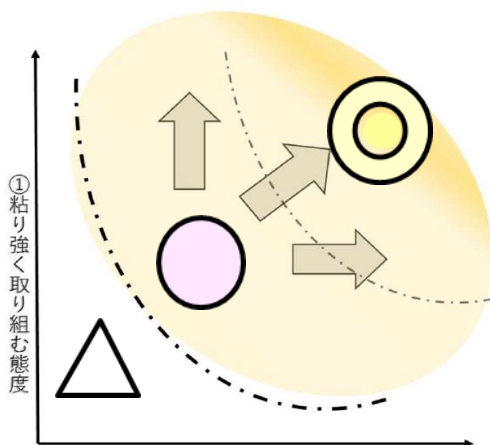
「通知表の評価」（●斜字は観点別評価の3観点）

● **〔主体的に学習に取り組む態度〕**

- ① **「粘り強く取り組む態度」と**
- ② **「自ら学習を調整しようとする態度」の2側面**

〔主体的に学習に取り組む態度〕の評価を◎（「十分満足できる」とするのは、①②2つの側面を同時に満たすときです。『自らの学習を調整しようとせず粘り強く取り組み続ける』や、『粘り強さが全くない中で自らの学習を調整する』では、不十分です。

①②の片方に特筆すべき事項がある場合や上述の※については、「総合所見」などに記述する材料になります。



②自ら学習を調整しようとする態度

地域の皆様、保護者の皆様のおかげで安全な環境や豊かな教育活動がもたらされていることにお礼申し上げます。10月11日より始まる後期の教育活動にも、一層のご支援をお願い申し上げます。